開催予定 月 日	講 演申込締切	前刷原稿 提出締切	催しもの	開催地	共催学協会名	企画部門	備考
2020年9月8日(火)			令和2年度 「空の日・宇宙の日」 記念特別講演会	東京都港区	日本航空技術協 会,日本航空協 会		68 巻 7 月 表 4 参照
2020年9月 25日(金)~ 27日(日)			第 16 回全日本学生室内 ロボットコンテスト	東京都大田区	東京都大田区 (予定), JAXA (宇宙航空研究開発機)(予定), 特定非営利 活動法人大田ビジネス創造協議 会(OBK)(予定)	飛行ロボッ トコンテス ト委員会	
2020年9月28日(月)~30日(水)	2020年7月20日(月)	2020年 9月14日(月) 23:59	第 52 回流体力学講演 会/第 38 回航空宇宙数 値シミュレーション技 術シンポジウム オンライン開催		宇宙航空研究開発機構	空気力学部 門	68 巻 7 月 会告 2 頁参照
2020年10月 27日(火)~ 30日(金)	2020年6月5日(金)	2020年8月17日(月)	第 64 回 宇宙科学技術連合講演 会オンライン開催		(予定) 開発 では できません できません できません できません できません できません できません できない できない できない できない できない できない できない できない	宇宙システム・技術	67 巻 5 月 会告 2 頁参照
2020年11月 25日(水)~ 27日(金)	2020年6月30日(火)	2020年9月11日(金)	第 58 回 飛行機シンポジウム オンライン開催		空標情飛行, 特別 2 年 2 年 2 年 3 年 3 年 3 年 3 年 3 年 3 年 3 年	特殊航空機 部門	68 巻 6 月 会告 2 頁参照
2021 年 6 月 5 日(土)~ 11 日(金)	2020年 11月27日(金)	2021年4月予定	第 33 回宇宙技術および 科学の国際シンポジウ ム(ISTS)	大分県 別府市		第 33 回 ISTS 組織 委員会	68 巻 9 月 会告表 4 参照

新型コロナウイルスの感染終息の見込みがたたないことから、状況によっては講演会を中止させていただく場合がありますので、ご来場前に、必ずホームページ等で開催の有無をご確認下さい.

https://www.jsass.or.jp/ <日本航空宇宙学会 事務局 Tel: 03-6262-5313>

会員数 (2020年7月現在)

	資格	正会員	学生	名誉	賛助会員	賛助会員
摘要			会員	会員	(個人)	(団体)
7 月会	員数	3289	981	0	0	56
6 月会	員数	3284	976	0	0	56
差引力	曽 減	5	5	0	0	0

新入会員名簿正会員(敬称略)

樋口隆幹(防衛装備庁),江藤薫子(三菱重工業(株)),齋木康寛(三菱重工業(株)),内田浩基(高砂熱学工業(株)),上野史(岡山大学),高島健(JAXA),杉江舞(富士高分子工業(株)),卜部泰三(航空自衛隊),松下

海渡((株)IHI), 竹尾洋介(JAXA), 鈴木 博(中部大学), 狩谷和季(JAXA), 竹田裕貴(岩手大学), 福井太志(大阪航空局高知空港事務所),

新入会員名簿学生会員(敬称略)

町田貴大(九州大学), 宮澤和久(総合研究大学院大学), 乙部達生(奈良工業高等専門学校), 渡邊 俊(名古屋大 学院), Wei Jiaxi(名古屋大学院), 左合 貴(防衛大 学校), 木下英明(東京理科大学院), 古郡健太郎(東京 農工大学), 川上理史(東京大学院), 古谷元和(東京大 学), 菅野旦起(東京農工大学), 吉田恵実子(東京理科大 学), 池田貴裕(山口大学), 谷口伸隆(東京大学院), RASHMI RAJ(東京大学)

令和2年度 一般社団法人日本航空宇宙学会 代議員選挙告示

令和2年9月5日 第52期 選挙管理委員会

向秋の候、会員の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。 日本航空宇宙学会は、一般社団法人としての代議員選挙を行います。正会員を代表する 代議員(概ね正会員 50人に一人の割合。現状では 60名)が法人の"社員"となります。 社員は、定款の変更や理事及び監事の選任又は解任などを決める法人の最高意思決定機関 である社員総会(法定の機関)の構成員であり、非常に重要な役割を担っております。

代議員の選出に関しては、代議員選挙を実施するための第52期選挙管理委員会(委員長: 李家賢一)が理事会の指名により本年7月に発足しました。

代議員選挙では、就任年度の4月2日時点で60歳未満の正会員からの立候補、並びに、推薦された者(5名以上の推薦人が必要)も候補者名簿に記載されます。希望する方は、別紙の立候補用紙または推薦用紙により(用紙は事務局へお申し出下さい。)、選挙管理委員会(宛先は学会事務局)まで令和2年9月25日(金)必着でご提出下さい。なお、代議員は2期を越えて重任することはできません。その他、立候補に関する条件などは選挙管理委員会に問い合わせ下さい(senkan52@jsass.or.jp)。

代議員は本会の正会員(学生会員は含まない)の直接選挙によって選出します。令和2年10月中旬に投票用紙を各正会員に郵送します。投票は、原則郵送により行います。投票の締切日時は令和2年12月3日(木)17時30分(学会事務局必着)です。代議員選挙の重要性を認識し、多くの会員が積極的に投票されることを期待します。また、投票に当たり、特定の団体や分野に偏ることなく、本会の発展に寄与して代議員に相応しいと判断される方など、広い視野から選んで下さいますようお願いします。

次期代議員ならびに筆頭副会長候補者、理事および監事候補者の選出はおおよそ以下の日程により行なわれます。

10 月中旬 代議員選挙投票開始

12月3日 代議員選挙投票締め切り

12 月中旬 代議員当選者決定

1月中旬迄 第1回筆頭副会長候補者選挙(上位3名を第2回の候補者とする)

1月下旬迄 第2回筆頭副会長候補者選挙(筆頭副会長候補者決定)

3月上旬迄 理事及び監事候補者の選挙

4月 定時社員総会で、理事及び監事を選任

4月 理事会で、会長、筆頭副会長、副会長、筆頭庶務理事を選出

代議員選挙の締め切り日は、

12月3日(木)17時30分です。

会員の皆様のご理解とご協力をよろしくお願い致します。

一般社団法人 日本航空宇宙学会 会長 松尾 亜紀子

フェロー候補者推薦の公募

当学会では、平成 24 年度にフェロー会員制度を発足させ、これまでに 165 名のフェローを認定いたしました。フェロー会員制度の目的は、航空宇宙工学と社会および本会の発展に顕著な貢献をなし、現在も活躍中の正会員に日本航空宇宙学会フェローの称号を授与することで、本会会員の地位を向上させ、国際活動をより円滑にし、更には本会のより一層の活性化を図ることであります。今年度も新規の推薦を受付け、来年度の認定へ向けて作業を開始いたしました。

フェローの称号は推薦された正会員のうちから選考および認定を経て授与されるものとしており、その推薦の方法は原則として理事会からの推薦、または支部あるいは部門委員会、そして正会員からの推薦としております。正会員からのご推薦をされる場合は、フェロー2名以上を含む3名の推薦者が必要であり、候補者と異なる機関の推薦者を1名以上加えることが規定されています。

フェロー選考委員会が推薦された方々からフェロー候補者を選考し、そのフェロー候補者の選考報告をもとにして、理事会においてフェローを認定します。新規に認定された方へは、毎年4月開催の定時社員総会においてフェロー認定証を交付する予定です。なおフェローに認定された場合、本会へ寄付をお願いする予定ですが、フェロー本人の申し出によりフェローの称号を返上することができるものとしております。

フェローの称号を受ける資格としては、会員歴 15 年以上で、これまでに航空宇宙工学分野と社会および本会の発展に顕著な貢献をなされ、現在も活躍中の 45 歳以上の正会員とし、年令の上限は特に設けておりません。

フェロー選考にあたって考慮に入れる事例は以下のとおりであり、2項目以上に該当する被推薦者あるいは第(2)項で特に顕著な実績をあげた被推薦者のなかからフェロー候補者を選考します。

- (1) 日本航空宇宙学会論文賞あるいは技術賞の受賞実績(奨励賞は参考とします。)
- (2) 本会の役員、支部長、部門委員長を務めた経験(評議員、代議員、支部幹事等の地方支部各種委員は参考とします。)
- (3) 本会主催国際会議の組織委員長あるいは本会共催国際会議の日本開催時の組織委員長を務めた経験がある。
- (4) 国際的な学術団体等で著名な賞、称号を受けている。
- (5) 技術・製品開発あるいは発明で社会的に評価が高い。
- (6) 論文、著作、出版物で社会的に評価が高い。
- (7) 多大な功績を社会あるいは本会の発展に成した。
- (8) その他 $((1) \sim (7)$ 以外について特記すべき事項がある。)

ご推薦にあたっては、上記(1)~(8)の2項目以上に該当する方、あるいは第(2)項で特に顕著な実績をあげた方をご推薦くださるようお願いいたします。推薦される方がおられる場合は、学会ホームページに掲載された推薦書用紙を用いて、10 月末日迄に当学会事務局宛に送付くださいますようお願いいたします。

なお、推薦いただいた方のなかから候補者を選考しますので、最終決定は必ずしもご推薦どおりにならないことがありますので、ご了承のほどお願いいたします。従いまして、被推薦者の内諾をとっていただく必要はございません。また本推薦制度は毎年行う予定としております。

フェロー認定者一覧は、学会ホームページ「学会紹介」ページの「フェロー制度」をご覧ください。

以上

本 会 共 催・協 賛・後 援 行 事

令和2年度「空の日・宇宙の日」 記念特別講演会

供 催:日本航空協会,日本航空技術協会, 日本航空宇宙学会

日 時: 2020 年 9 月 8 日(火)18:20~20:

00

会 場:航空会館7階大ホール(東京都港区

新橋 1-18-1)

問合せ先:日本航空協会 文化情報室 TEL. 03-3502-1206

No. 20-23 講習会「『伝熱工学資料(改訂 第5版)』の内容を教材にした 熱設計の基礎と応用」

主 催:日本機械学会 熱工学部門

開催日:2020年9月17日(木), 18日(金) **会 場**:オンライン開催 (Webex システム

利用)

聴講料:会員及び協賛学会員 26,000 円、会 員外 40,000 円、学生員 6,000 円、一

般学生 10,000 円

問合せ先:日本機械学会熱工学部門(担当職

員 篠原)

電話: 03-5360-3501, E-mail: t.shinohara@jsme.or.jp

日本流体力学会年会 2020

主 催:日本流体力学会

開催日:2020年9月18日(金)~20日(日) 講演形態:Zoomによるオンライン講演会 参加登録料:一般会員 9,000円, 学生会員 3000円

一般非会員 14,000 円, 学生非会員 7,000 円

(いずれも事前登録の場合)

問い合わせ先:日本流体力学会年会 2020 実 行委員会

E-Mail: nenkai20-mch@mlex.cc. yamaguchi-u.ac.jp

第48回可視化情報シンポジウム

主 催:可視化情報学会

開催日:2020年9月24日(木)~26日(土)

会 場: Web 開催

USB 講演論文集 (課税):会員・協賛学協会 員 4,000 円, 非会員 8,000 円

問い合わせ:第48回可視化情報シンポジウ

ム・事務局

Email: symp2020@vsj.jp

第 45 回複合材料シンポジウム

主 催:日本複合材料学会

会 期: 2020年9月24日(木)~25日(金) 会 場: オンライン開催 (Cisco Webex) 参加費: 会員 7,000円, 非会員 12,000円 学生(会員) 2,000円, 学生(非会

員) 4.000 円

問い合わせ:日本複合材料学会事務局

〒112-0012 東京都文京区大塚 5-

3-13 小石川アーバン4階 TEL: 03-5981-6011, FAX: 03-5981-6012

E-mail: jscm@asas-mail.jp

SICE セミナー「モデルベースト制御系 設計〜モデリングから制御系設計までを 系統的に学ぶ〜」2020

主 催:計測自動制御学会 制御部門期 日:2020年9月29日(火),30日(水)会 場:Zoom ウェビナーによるオンライン

参加費:(両日参加)正会員20,000円, 学生

会員 2,000 円

非会員 40,000 円, 非学生会員 4,000

問い合わせ先:学会事務局 部門担当

電話: 03-3292-0314, E-mail: bumon@sice.or.jp

原子力総合シンポジウム 2020

主 催:日本学術会議総合工学委員会原子力

安全に関する分科会

日 時: 2020 年 9 月 30 日(水)13:00~17:

場 所:オンライン開催

第 13 回材料の衝撃問題シンポジウム

主 催:日本材料学会

期 日: 2020 年 10 月 13 日(火), 14 日(水) 会 場: 京都テルサ東館 3 階 B 会議室, C 会議室(京都市南区東九条下殿田

参加費: 会員 6,000 円, 非会員 12,000 円 学生会員 2,000 円, 学生(非会員) 4,000 円

事務局・申込先:立命館大学理工学部機械工 学科 渡辺

〒525-8577 滋賀県草津市野路東

1-1-1

E-mail:impact13@jsms.jp

第6回材料 WEEK

主 催:日本材料学会

期 日:2020 年 10 月 13 日(火)~16 日(金) **会 場**:京都テルサ(京都府京都市南区東九

条下殿田 70)

問合せ: http://www.jsms.jp/kaikoku/

6weekpro2.htm

第 48 回日本ガスタービン学会 定期講演会(Web 講演会)

主 催:日本ガスタービン学会

開催日:2020年10月14日(水),15日(木)

会 場:Web 講演会

問合せ:公益社団法人 日本ガスタービン学

会事務局

電話番号:03-3365-0095 FAX番号:03-3365-0387 Eメールアドレス: gtsj-office@gtsj.org

航空機電動化コンソーシアム 第三回オープンフォーラム

主 催:航空機電動化(ECLAIR)コンソー

シアム

期 日:2020年10月26日(月)14:00~16:

50

場 所:オンライン開催

Seventeenth International Conference on Flow Dynamics (第 17 回流動ダイナ ミクスに関する国際会議)

主 催:東北大学流体科学研究所 ICFD 実行

委員会

期 間:2020年10月28日(水)~30日(金)

会 場:オンライン会議

参加登録費:一般 15,000 円, 学生 3,000 円 問い合わせ先:東北大学流体科学研究所 ICFD 事務局

TEL: 022-217-5301, FAX: 022-217-5301

e-mail:icfd@grp.tohoku.ac.jp http://www.ifs.tohoku.ac.jp/ icfd2020/index.html

軽金属学会第 139 回秋期大会

主 催:軽金属学会

開催日:2020年11月6日(金)~8日(日)

会 場:オンライン開催

参加費: (事前振込) 正会員 6,000 円, 学生 会員 3,000 円, 非会員 10,000 円

問合せ:https://www.jilm.or.jp/convention/index

ındex

流体力学講演会/航空宇宙数値シミュレーション技術シンポジウム 2020 オンライン開催

主催 日本航空宇宙学会, 国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構

日本流体力学会、日本機械学会、日本風工学会、可視化情報学会、日本ガスタービン

協養 学会, 情報処理学会, 日本燃焼学会, 日本応用数理学会

開催日 2020年9月28日(月), 29日(火), 30日(水)(3日間)

会場
ウェブ会議アプリケーションによるオンライン開催

*ご参加は事前登録のみ(2020年9月14日(月) 〆切)ですので、ご注意ください。

参加登録費(~9/14(月))

正会員4,000 円学生会員2,000 円非会員11,000 円学生非会員5,000 円

【お支払い】登録はクレジットカードでのお支払いのみです.

※社内の都合上、振込しか不可能の場合は下記にご連絡ください.

担当:平出 hirade@jsass.or.jp

【キャンセル】キャンセルは9月7日(月)までにご連絡ください. それ以降は実費手数料を頂戴致します. 会場へ入れる ID・PW をお渡ししてからにキャンセルは全額返却致しません.

【申込締切】2020年9月14日(月)

下記リンクから講演会申込サイトへログイン後、「マイページトップ」の「参加申込み」メニューから事前参加登録が可能です.

日本航空宇宙学会 北部支部

第 23 回「Lifting-Off Young Birds」学生の航空宇宙関連活動に関する支援事業 採択結果発表

日本航空宇宙学会北部支部では、「第 23 回 Lifting-Off Young Birds」の募集におきまして、以下のプロジェクトの採択を決定致しましたのでご報告します.

代表者:小出 凌平 (秋田大学学生宇宙プロジェクト ASSP) プロジェクト名:ハイブリッドロケットプロジェト

日本航空宇宙学会 賛助会員(団体)へのお誘い。



一般社団法人 日本航空宇宙学会

日本航空宇宙学会では、本会の目的および事業について賛助していただける「賛助会員(団体)」を募集しております

(入会金: 1,000円、年会費: 60,000円(一口当り))。

特典のご案内

1. 新技術・新製品の紹介記事掲載

賛助会員は、「新技術・新製品の紹介」の記事を日本航空宇宙学会誌(以下、会誌)に投稿していただくことによって、会員への広報活動をしていただくことが可能です。 年間掲載回数は口数1口当たり1回です。いわゆる宣伝とは一線を画した会員への技術情報の伝達記事としての執筆をお願いしております。

2. 学会誌無料広告掲載

上記の新技術・新製品の紹介記事に替えて、紹介記事の投稿の代わりに、無料広告を掲載することも可能です。 年間掲載回数は1口あたり1回です。

3. Web バナー広告(賛助会員割引価格)掲載 本会ホームページへのバナー広告を替助会員料金で掲載いただくこともできます。

4. 学会・シンポジウムでの正会員・学生会員との交流

本会は、正会員 3,000 名以上、学生会員 800 名以上の規模で活動しております。本部、支部や各部門による講演会、シンポジウムにおいて、会員との情報交換、交流を図っていだたくことができますので、航空宇宙に関する貴重な情報源となります。 学会では賛助会員の皆様に講演会(除くISTS、国際シンポジウム)参加の無料参加サービスをご提供します(含む、一般参加登録費に含まれる配布物)。 無料参加人数は 1 口当たり 1 人です。

但し、懇親会・見学会等講演会の参加は有料となります。

詳しくは同封会員証の裏面をご参照願います。

5. 賛助会員(団体)に限定した採用情報の学会誌会告掲載

採用情報(新卒採用・経験者採用を問いません)に関する有料会告を学会誌に掲載いただくこともできます。

お問合せは日本航空宇宙学会事務局 03-6262-5313 E-mail: office@jsass.or.jp

是非賛助会員としてご参加ください。